

調乳量と摂取量の目安について (市販品の解説書より抜粋)

一般的な乳児用調製粉乳の例

月 齢	基準体重 kg	1 回 の 哺 乳 量			1日の回数 回
		「ほほえみ」g	さじ数	出来上がり ml	
1/2ヵ月まで	3.1	11.2	4	80	7
1/2～1ヵ月	3.8	14.0	5	100	7
1～2	4.9	19.6	7	140	6
2～3	5.9	19.6～22.4 (21.0)	7～8	140～160 (150)	6
3～4	6.6	25.2～28.0 (26.6)	9～10	180～200 (190)	5
4～5	7.1	25.2～30.8 (28.0)	9～11	180～220 (200)	5
5～6	7.4	25.2～30.8 (28.0)	9～11	180～220 (200)	5<1>
6～9	7.8～8.3	25.2～30.8 (28.0)	9～11	180～220 (200)	5<2>
9～12	8.6～9.0	25.2～30.8 (28.0)	9～11	180～220 (200)	5<3>

基準体重は、表示月齢の中間値を男女平均した数値です。専用スプーンは1さじスリキリ約2.8gです。表中の( )内の数字は平均値です。

調乳量の目安 専用スプーンスリキリ1さじ約2.8g、できあがり量20ml。母乳と同じエネルギーです。

\*体重の目安は平成12年値

月 齢	1/2ヵ月まで	1/2～1ヵ月まで	1～2	2～3	3～4	4～5	5～6	6～9	9～12
体重の目安(kg)	3.0 (出生時)	4.1 (生後1ヵ月)	4.8	5.8	6.5	7.1	7.5	7.9～8.4	8.8～9.0
1回の使用量	ほほえみ(g)	11.2	14.0	19.6	19.6～22.4	25.2～28.0	25.2～30.8	25.2～30.8	25.2～30.8
	さじ数	～4さじ	5さじ	7さじ	7～8さじ	9～10さじ	9～11さじ	9～11さじ	9～11さじ
	でき上がり(ml)	～80	100	140	140～160	180～200	180～220	180～220	180～220
1日の回数	7回	7回	6回	6回	5回	5回	5回	5回	5回
時間間隔	約3時間ごと				約4時間ごと				

低出生体重児用調製粉乳の例

低出生体重児の栄養基準

出生時体重 (g)	初回ふどう糖水または水を与える日齢(時間)	初回調合乳授乳日齢(時間) (ml/kg)	以 後 の 授 乳				
			回 数	67kcal/100mlの調合乳を与える日齢(時間)	1回量の付加増量	1回量(ml/kg)	100～120kcal/kg/日に達する日数
1,500	6～14	8～16 1～4	2時間おき	48	1ml/kg、授乳3～4回ごとに	12～15	7日
1,501～2,000	3～9	6～12 5～7	3時間おき	24～36	1ml/kg、1回おきに	18～22	5日
2,001～2,500	2～6	6～10 8	4時間おき	初回授乳から	2ml/kg、毎回	25～30	2日

この栄養基準は、個々の児によって、ことに児に病氣、授乳準備状態の欠除、食餌不耐(食思不振、嘔吐、鼓腸、胃内過剰残留)のある場合、もしくは不感温度湿度環境で保育されていないときには、変更が必要である。

(アメリカ小児科学会: Hospital Care of Newborn Infant, 1977)

低出生体重児経口栄養スケジュール

		1,000g以下		1,001～1,500g		1,501～2,000g		2,001～2,500g	
		量	頻度	量	頻度	量	頻度	量	頻度
初回	無菌水	1ml	1時間おき	2～3ml	2時間おき	4～5ml	2時間おき	10ml	3時間おき
以後の授乳(12～72時間)	人乳または調合乳	徐々に0.5～1.0mlずつ増量、最大3～5ml	2時間おき	徐々に1mlずつ増量、最大7～10ml	2時間おき	徐々に2.0mlずつ増量、最大12～15ml	2～3時間おき	徐々に5mlずつ増大、最大20ml	3時間おき
最終授乳スケジュール全量(ml/kg/日)	人乳または調合乳	6～12ml	2時間おき	18～28ml	3時間おき	28～37ml	3時間おき	37～50ml	3～4時間おき
		120～150		150		150		150	

註 水分量140～160ml/g(尿比重1.008～1.010)および、エネルギー必要量90～110kcal/kgを満足するまで、静脈内補液を行う。